

1 モエン標準施工法

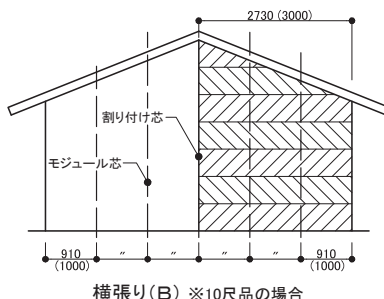
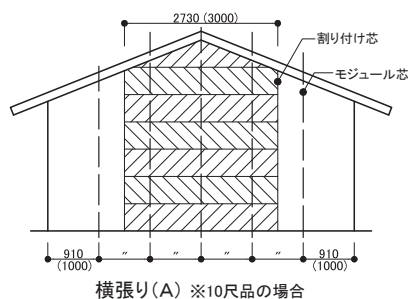
1-9 モエンの割り付け方法

1) 割り付け作業のポイント

- 割り付けは美観と雨水の浸入防止機能の他に、モエン本体の切断ロスをできる限り少なくさせるように配慮し、バランスを図ることが大切です。
- 割り付けは、対象となる壁面の中心を基準線として、左右接合部の位置が左右対称になるように考慮してください。
- お施主様のご要望や美観上などの理由で、左右接合部の位置を柱や間柱の位置に設定できない場合には、あらかじめ間柱などを追加するなどして施工上の支障が生じないように配慮してください。

2) 横張り施工の割り付け方法

- 横張り施工の割り付けは、建物の中央にモエン本体の中心を合わせる方法(A)と、縦目地部分を合わせる方法(B)があります。(A)・(B)どちらの方法を選択するかは、開口部の位置などに注意し、建物の見栄えを考慮して決定します。
- 下記の計算に基づき、割り付けを行うと6尺品はロスが少なくなり、10尺品は縦目地が少なくなります。

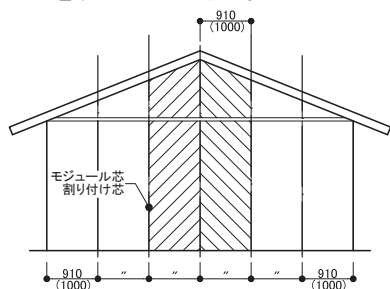


モエンの施工面の総水平芯々長さ（出隅から出隅、入隅から入隅）を「X」とし、モエンの長さを「Y」（6尺品は1820mm、10尺品は2730mmまたは3000mm）とし、下記の式に数値を代入して「N」を求めてください。

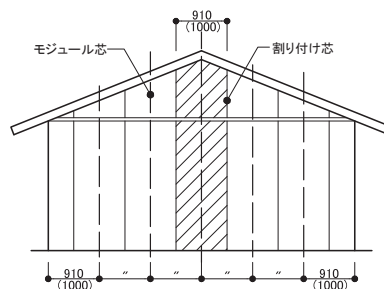
$X \div Y = N$ (小数点切り上げ)
※N=奇数の場合 → (A)を採用
N=偶数の場合 → (B)を採用

3) 縦張り施工の割り付け方法

- 縦張り施工の割り付けは、建物の左右に同じ寸法のモエンがくるようにし、出隅の隣の板が小幅物にならないように注意してください。
- 小幅物が入らないようにするため、建物中心線との関係で「芯目地分け」、または「芯振分け」いずれにするかを決めてください。



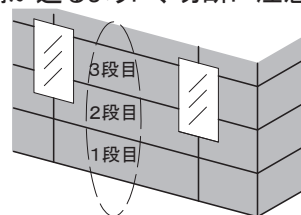
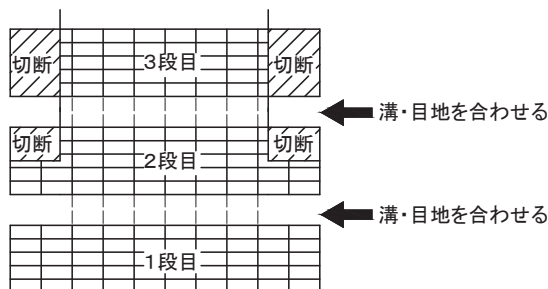
＜外壁面の中心に合いじゃくり目地がくる場合＞
外壁外面寸法を2で除し、小数点以下が0.5以上の場合



＜外壁面の中心にモエン本体の中心がくる場合＞
外壁外面寸法を2で除し、小数点以下が0.5以下の場合

4) 柄合わせ(溝・目地)

- 溝や目地が直線に通っている柄は、上下のモエンの中央の溝と柄が通るように、切断に注意して加工します。



(注意)
柄合わせが必要なデザインがあります。事前にカタログやサンプルで確認してください。
不明な場合は、弊社営業所までお問い合わせください。